



2025 年 12 月号

発行: 国際ビジネス情報協同組合

2025 年

いよいよ今年も残すところあとわずかとなりました
今年には格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます
皆さまのお力添えにより、技能実習生事業や海外コンサルティング事業など
滞りなく推進することができました。
一年を振り返りますと社会環境の変化や市場の動向など
様々な課題に直面する場面もございました。
しかしながら、皆さまと共に知恵を出し合い、支え合いながら
乗り越えることができたことは大きな励みとなりました。
2026 年 来年も皆さまが安心して活動いただける環境づくりに努めるとともに
より一層ご満足いただけるサービスと運営の充実を目指してまいりますので
変わらぬご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。
末筆ではございますが、時節柄どうぞご自愛ください。
皆さまのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。
良いお年をお迎えください。

国際ビジネス情報協同組合

理事長 岩倉敏浩

役職員一同

～12 月掲載内容～

*組合からのお知らせ

*日 本

*中 国

*米 国

*中国を知る

*和歌山県

アジアに関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先: info@ibia.or.jp

組合からのお知らせ

【外国人との交流】

近年では技能実習生をはじめ、観光で来日する外国人が多くなり外国人と接触する機会が増えてきました。企業であれ個人的付き合いであれ、異文化とのコミュニケーションが必要であることは分かっていますが…さて、どうしたら良いのか悩んでいませんか!? 特に企業の「技能実習生」の対応に戸惑っていませんか!?

▼相手の国に関心を持つ

外国人スタッフとの会話が盛り上がるテーマは、何と言っても相手の国に関する話題だと思います。人は誰もが自分の国に愛着を持っていますから、その国の話題をどんどん取り上げた方が良いでしょう。

相手の国の最新ニュースや風習、食べ物など…どんなことでも良いので聞いてみてください。相手国を知ることによって日本との違いを知ることにも学びになるでしょう。ただし、政治の話だけはNGです。自分の国の政治に関して部外者に意見されると良い気分ではありませんから…たとえその意見が正しかったとしても「あなたに言われたくない」と思われることが多いのです。

▼相手のことを名前で呼ぶこと

「おい」「おまえ」「ベトナム君」「その他、あだ名等」…こんな呼び方をしていませんか!? これらは全て私が耳にしたことがある外国人部下の呼び方です。もちろん全てNGなのは言うまでもありません。

名前があるのですから名前で呼ぶのが当たり前のことであり、彼らも名前で呼んで欲しいと思っています。心理学的にみても名前で呼ばれる方が承諾率も上がると証明されているので、名前で呼ぶことを心がけて下さい。

同じ姓が多い国の場合は名前を呼ぶと複数名が振り向く場合も多いので、下の名前(できればフルネーム)を知っておいた方が良いでしょう。またフルネームで呼ばれると嬉しいようです。

【技能実習生来日】



インドネシア、タイ、ベトナム、中国から多くの技能実習生が来日しました。現在は当組合の研修室で講習を受けています。写真は朝の朝礼シーンで、実習生が当番で前に出て前日の出来事などを日本語で話し、メモを取る風景です。講習は出身国が違うので共通語として日本語を使い、各国の実習生同士が話をしています。

日本にいる時は常に日本語で話す訓練で、先生がついて間違いを正すようにしています。

本当に若さというのは素晴らしく、皆さん真面目で素直、何でもすぐに頭に入るので羨ましいです。

アジアに関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先: info@ibia.or.jp

【見学のご案内】

12月もインドネシア、ベトナム、タイから技能実習生が来日します。いずれも和歌山の企業様で受入れが決まっています。

来日後の約1ヵ月間は当組合で日本語の実践的なトレーニング、交通や防災などの講習、そして外国と日本の言葉と習慣の違いがあり、まず日本での生活に慣れたもらう事が大事だと考え日本の文化や習慣を学んで頂きます。

まだ実習生を受け入れていない企業様、外国人材の雇用を検討されている企業様には実習生たちを直接見て、お話しして頂きたいと思います。

期 間	12月10日(水)～12月26日(金)
時 間	10時00分～17時00分
場 所	国際ビジネス情報協同組合 研修室

上記期間内で見学が可能ですので、ご予約の上ご都合の良い時間でお越しください。

外国人材に関することなら何でもお問合せ下さい

073-476-3939 組合事務局

日 本

【高市首相】



高市首相が国会で「中国が台湾周辺を海上封鎖した場合、存率危機事態になり得る」と答弁したことで外野が騒ぎ立っています。

問題と言われる発言について、予算委員会での岡田立憲民主党委員のしつこい質問に答えました。

高市首相答弁

…最悪の事態を想定しておくということは非常に重要だと思います。まあ、先ほど有事という言葉がございました、それは色んな形がありましょう。例えば台湾を統一、あの完全に、まあ中国北京政府の支配下に置くような…え～、ことの為にどのような手段を使うか、ま、それは単なる、ま、シーレーンの封鎖であるかも知れないし、武力行使であるかも知れないし、それから偽情報、サイバープロパガンダであるかも知れないし、それは…あの、色んなケースが考えられると思いますよ。だけれども、あの、それがやはり戦艦を使ってですね、そして武力の行使も伴うものであれば、ま、これは、あの～、どう考えても存率危機事態になり得るケースであると私は考えます。

実際に発生した事態の個別具体的な状況に応じて、政府が全ての情報を総合して判断するというのでございます。もう実に、あの、武力攻撃が発生したら、ま、これは存率危機事態にあたる可能性が高いというものでございます。法律の条文通りであるかと思っております。

アジアに関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先:info@ibia.or.jp

岡田委員

…「武力攻撃が発生したら存続危機事態に当たる!?!」 どういう意味ですか!?!
武力攻撃が誰に発生すると言っておられるのですか? …失言を誘発するかのよう。

高市首相

まあ、あの～、武力攻撃が発生して、これにより我が国の存立が脅かされ、国民の生命・自由及び幸福追求の権利が根底から覆される明白な危険がある場合…という条文通りでございます。

これに対する反応は?!

【中 国】

薛劍(せつけん)駐大阪総領事は「勝手に突っ込んできたその汚い首は、一瞬の躊躇もなく斬ってやるしかない、覚悟は出来ているのか?」とXに投稿しました。

中国外務省毛寧報道官は「強い不満と断固反対」を表明し、日本政府に厳正な申し入れと強烈な抗議をしています。そして「日本の現政権が台湾問題に介入するのは戦後の国際秩序への挑戦であり、中日関係を深刻に破壊することになる」と述べました。

日本への旅行を自粛、日本の治安が不安定だと留学を慎重に検討するよう呼び掛けています。

【米 国】

ダグラス米国大使は、高市首相の台湾有事を巡る国会答弁に対して猛反発している中国側を皮肉りました。クリスマスカードの画像を添付し「さながら一足早くクリスマスを迎えた気分です。呉江浩駐日大使、薛劍駐大阪総領事におかれましては、揺るぎない日米の絆を一層深めるためのご尽力、まことに御疲れ様でございます。心からの感謝を…」と日本語と英語で綴りました。

【蓮舫参議院議員】

薛劍駐大阪総領事のX発言に対し、さすがの立憲民主党の蓮舫議員でさえ中国の簡体字で「貴国総領事によるわが国の首相に対する極めて不適切な発言に対し強く抗議します(日本語訳)」という文面を掲載。

【外務省】



すっ飛んで中国に行った外務省の金井祥彰アジア大洋州局長と、中国外務省の劉勁松アジア局長が18日、北京で対応を協議。

駐大阪総領事が「汚い首は一瞬の躊躇もなく斬ってやるしかない」と投稿した問題について改めて強く抗議し、早急に適切な対応を取るよう強く求めました。更に、中国政府による日本への渡航注意など一連の発表について「日本国内の治安は決して悪化などしていない」と反論。中国側に適切な対応を取るよう改めて強く求めました。そして中国に滞在する日本人の安全の確保についても申し入れた。

外務省の発表では、劉局長の発言について「中国側の立場に基づく発言があった」とのみ説明。

【小野田経済安保相】

18日、「いちいち私の立場からコメントは必要がないかと思うが、我が国に友好のために来ている人であれば、我が国の国民を脅かすような真似をするというのはよくないのではないかと思う…個人的に」と語りました。

【吉村大阪府知事】

「不適切だと思うし、(中国側から)謝罪もない状態で僕は政治家として、知事として中国の総領事が主催するイベントやセレモニー、行事への参加はしません」と述べました。

【筆者】

高市首相の国会答弁趣旨に対して上記の文面を見るとよく分かりますが、発言は日本の「存立危機事態」について発言したものです。「存立的事態」とは台湾有事の時に日本が直接攻撃されなくても、日米同盟によって日本が守られており、この同盟をしている米国が攻撃を受けた場合日本国と日本人の存立が脅かされる、この危機の対処を「存立危機事態」と認定して他に適切な方法がないと考えられた時に自衛隊が米軍の支援に駆けつけるとしたものです。その場合も自衛隊が武器を使って戦うのではなく、補給などに徹することが「存立危機事態」であり、「台湾有事の際に存立危機事態なり得ることもある」と国会の予算委員会で答弁したのです。

これに対し中国・薛劍駐大阪総領事が「勝手に突っ込んできたその汚い首は、一瞬の躊躇もなく斬ってやるしかない、覚悟は出来ているのか?」、9日には「これは頭の悪い政治屋が選ぼうとする死の道だ、くれぐれも最低限の理性と遵法精神を取り戻して理性的に台湾問題を考え、敗戦のような民族的破壊を食らうことが二度とないようにして欲しい」と。

10日には林報道官が「高市さんの発言は1つの中国原則に申告に違反する、中国の内政に関する内政干渉だ」「このような挑発は直ちにやめろ、台湾に肩入れするようなレッドライン、それは絶対ダメ…」とコメント。

中国共産党の機関紙は「日本は邪悪な侵略国家」、「日本は慰安婦でも歴史問題でもとんでもない悪い国だ」と報道。

【読者はどう思う!?!】

これについての考え方を話す前に、10月7日の自民党総裁への囲み取材を生中継していた日本テレビの画像に「支持率を下げてやる」「支持率を下げるような写真しか出さね〜ぞ」と声が流れました。これは時事通信社のカメラマンの発言でしたが、印象操作をしている所謂オールドメディアの実態です。筆者は高市首相の発言は極めて当たり前だと思いますが、旧来から存在する新聞、雑誌、テレビ、ラジオなどのオールドメディアの評価は違っており、批判的な記事がほとんどです。本当に嘆かわしく日本人なのかと聞きたいものです。

極めて普通のことを発言しているのに薛劍駐大阪総領事Xに不適切な発言を投稿…下品極まりない言葉で、中国の外交官で総領事となると人格だけではなく倫理観が求められるはずなのに…このような人物に中国政府はよく任命したものです。日本国総理に対して極めて失礼ではないか!?

アジアに関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先: info@ibia.or.jp

【日本国の姿勢】

これまた弱気ですね…日本政府はこの下品極まりない駐大阪総領事をペルソナ・ノン・グラータ 通告し罷免したらどう!?



中国電子版で再度写真を見てみると、あたかも日本側が頭を下げているかのように掲載している。中国の劉アジア局長は俺は偉いのだと言わんばかりに両手をポケットに入れたままで、写真だけを見ると日本側が懇願しているように見えます。

この写真を中国国営メディアに流し拡散、木原官房長官は「日中間で調整されない形でプレスアレンジが行われた」とコメント。この写真は通訳に耳を傾けているのですが、頭を下げているように見え、懇願しているように見える瞬間を狙った中国の悪意あるものです。写真の評価は対格差がほぼないにも関わらず、身体の向きや頭の角度の違いによって劉局長の方が大きくなるように写し、金井局長が小さく見える構図が仕込まれています。これって習近平国家主席に対する忖度ですね…こうでもしないと偉くなれないそうです。

【中国の外交姿勢】

中国の外交姿勢は「戦狼外交」「恫喝外交」と言われており、胡錦濤主席から習近平国家主席に代わって外交が戦闘的、攻撃的、高圧的なものに代わってきました。

【日本の新聞報道の姿勢】

この比例極まる写真を日本新聞各社はどう報じたか…。

- 産経新聞：劉氏の中山服(人民服)のような服を着用した全身と、スーツ姿の金井氏の去り際に撮影されたシーンを1面に2段分の大きさを掲載。
- 読売新聞：劉氏が両手をポケットに突っ込み、足元まで写った同様の写真を2面で。
- 日経新聞：両手をポケットに入れた写真を3面で使った。
- 毎日新聞：1面で両氏が並んで歩く胸から上のカットを使いましたが、劉氏が両手をポケットに入れた写真は3面で掲載。
- 朝日新聞：1面で両氏の胸から上の写真を掲載。

これを比べると…何かしら各新聞社の意図や姿勢が見えないか読者の皆さんが判断して下さい。

【筆者の考え方】

対外国に対して、それが中国、米国、韓国でも同様ですが、日本はれっきとした「独立国・サムライの国」です。水産物の輸入停止であろうが、中国からの観光客・留学生の規制であろうが、日本国が正しいと考えた政策は実行すべきです。歴史認識に対する考え方、尖閣列島など多くの問題があるにしても毅然たる態度が必要で、中国は問題を出すのが好きなのです。

中国は戦後長い間、日本が援助して発展してきたのです。恩を知らず付け上がる中国という国、日本の寛容さに付け込んで増長し、恫喝すれば従うと考えているのです。これに輪をかけているのが日本のオールドマスコミ、中国の情報戦に乗ってマスコミが面白おかしく問題を出したり、中国に迎合したりする姿が見苦しいです。

日本国政府は過去に「配慮」という迎合の故に首相の靖国神舎参拝など、屈辱外交を行ってきました…同じ敗戦国でもドイツは違う。高市政権となり経済的な相互依存関係や歴史的・政治的対立があろうが、独立国であるということを認識し、迎合することは絶対にしてはならないと考えます。

ただ、高市首相とトランプ米大統領が台湾問題に関する意見交換をしていないことが悔やまれます。

中 国

【政治・経済情勢】

2012年11月12日、習近平氏が共産党書記、党中央軍事委員会主席となって13年になります。

習近平政権発足後10年が過ぎ、現在中国の政治は秦剛元外交部長や李尚福元国防部長の失脚など、汚職や腐敗、重大な規律違反に関連スキャンダルが続出し、多くの高官が粛清されています。

経済は不動産バブルの崩壊に伴い地方政府の莫大な借金、社会問題そして共産党政権の安定性といった課題に直面しています。

また、政治面では習近平政権下で不文律や慣習が打破され、予測可能性が低下していると言われています。

共産党といえば「国民皆平等」というイメージがありますが、然りにあらず。共産党政権の中国社会は金持ちと貧乏人の国、政治家は私服を巨大に肥し農民は絶対に金持ちになれません。官僚のみならず一般大衆も政府を批判しようにもできない国で、鬱憤が溜まって爆発寸前が今の中国なのです。

政府に対する批判を外に向けようと…そのターゲットがおとなしい日本なのです。

現在の共産党は昔とは異なり「絶対主義」を利用した「究極の資本主義」状態となっています。

米 国

【内政】

トランプ政権の支持率はCNNの世論調査によると37%と2期目就任後最低を記録しており、不支持率は過去最高の63%に達しています。国民の63%がトランプ氏の政策が経済を悪化させたと考えています。政府機関の一部閉鎖を巡る対応への国民の不満もその一因でしょう。

【選挙】

米国連邦議会上院では、2025年11月上旬時点で共和党が民主党を僅かな議席差で上回っています。(共和党：53議席　民主党：47議席)

2026年中間選挙で民主党が多数派になるには、保有する改選議席の13議席を維持した上で、共和党が保有する改選22議席(特別選挙2議席含む)のうち4議席を獲得する必要がありますが、改選議席の多くは共和党優勢あるいは当選確実と予想されており、民主党が多数派となる道のりは険しいと見られています。

【地方選挙】

2025年11月4日に行われたニューヨーク市長選挙、ニュージャージー州、バージニア州の知事選挙では民主党候補が勝利しました。



ニューヨーク新市長に民主党候補で急進左派の(写真)ゾーラン・マムダニ氏(34)が無所属で出馬したクオモ前ニューヨーク州知事(67)に勝利し、イスラム教徒として初のニューヨーク市長となりました。同氏は民主社会主義者で無名の州議会議員から全国的に注目される民主党の有力者として台頭したのです。

【エプスタイン文書公開】



トランプ大統領は性的虐待罪で起訴され死亡した富豪エプスタイン氏に関する資料公開を義務付ける法案に署名しました。ただし、捜査妨害を理由に公開を拒否できる条項があり、完全な情報公開には疑問の声も上がっています。

エプスタイン文書とは、ジェフリー・エドワード・エプスタイン氏が残した文書です。何故 2019 年に死亡したエプスタイン氏が今になって問題視されているのでしょうか!?

エプスタイン氏は投資家として成功を収めました。児童への性的暴行などの容疑で逮捕・有罪となり失脚。莫大な寄付などを通じて欧米の政財界で有力者・王族らに極めて広い人脈を持っていたため、彼等への売春斡旋が噂されて大きなスキャンダルに発展しました。

エプスタイン氏は自身の不動産の複数のあらゆる場所に隠しカメラを設置し、未成年の少女や著名人との性行為を録画し恐喝などの犯罪目的で使用していたとされています。

90 年代までにエプスタイン氏は複数の国々で不動産やマンションを所有、カリブ海に島まで持っており、世界で最も裕福且つ影響力のある人物たちと親交を深めていました。その中には英アンドルー王子、ビル・クリントン元大統領、ドナルド・トランプ現大統領などが含まれていましたが、売春については全員が否定しています。特筆すると元大統領のビル・クリントン氏は自家用機で若い女性と共に何度もエプスタイン氏の別荘に出入りしていました。ビル・ゲイツはエプスタイン氏との関係により元妻のメリンダ・ゲイツと離婚しています。

【エプスタイン氏の死】

性的人身売買の罪で起訴され、公判前の 2019 年に留置所にて 66 歳で死亡しましたが、原因が自殺になっていますが、自白して何が出てくるかも知れないということで消されたのでは？ という説もあります。

【筆者】

どこの国でも「下半身」には人格がないのですね…性に絡んで辞職した人は杉本達治福井県知事、小川晶前橋市長、沖縄県古謝景春南城市長、公明党の熊野正士元参議院議員、自民党の宮澤博行衆議院議員、山田太郎参議院議員など…限りない…くわばら くわばら

【サウジアラビアとの関係】



トランプ大統領はサウジアラビアのムハンマド・ビン・サルマン皇太子と会談し、ジャーナリストのジャマル・カショギ氏殺害事件などに関しても同皇太子を擁護する姿勢を見せました。

トランプ大統領は 11 月 18 日にサウジアラビアのムハンマド・ビン・サルマン皇太子をホワイトハウスに迎えました。

2018 年、サウジアラビア人ジャーナリストのジャマル・カショギ氏が殺害されたことについて、皇太子は「何も知らなかった」と述べました。これは米情報機関の調査内容と違う見解です。カショギ氏は 2018 年、トルコ・イスタンブールのサウジアラビア領事館で死亡した(殺された)ことについて、2021 年バイデン政権下で米国国家情報長官事務所が報告書の中で同皇太子が関与したと公表しています。その内容はムハンマド皇太子がカショギ氏の拘束または殺害計画の承認をしていた

と結論づけられているのです。

カシギ氏の妻は米国に政治亡命を認められワシントンで暮らしています。18日「夫の殺害は正当化できない」と書き皇太子に謝罪を求めました。

トランプ大統領とムハンマド皇太子の会談では原子力発電、人工知能、米戦闘機 F35 の売却などと、対米投資を 1 兆ドルに引き上げる協議をしました。

中国を知る

中国を知ると言っても…ほんの一端だけですが。

習近平政権が誕生した 10 年前頃の中国の大都市はネオンに輝き、高級レストラン前には外国製の高級車がずらりと並び、贅沢三昧の食事と酒を楽しむ高級幹部と会社経営者たちで賑わい、高級レストランも大繁盛していました。現在では高級ホテルのレストランには閑古鳥が鳴いています。夕方になると仕方なく屋台を広げ弁当を提供したり、8 割引きで食事を提供するホテルまで…広州、南京、重慶、上海など中国各地に広がっているのです。このことは SNS でも確認できます。



北京ダック

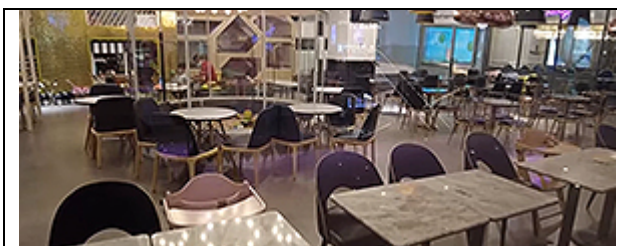


フカヒレ

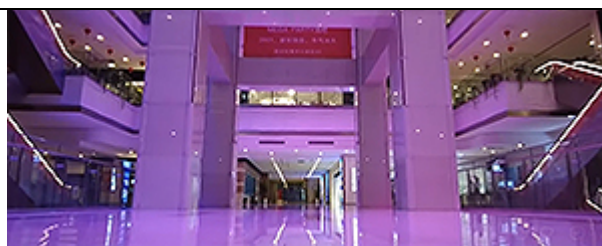
現在の庶民の暮らしはどうかというと…中国の農家のエンゲル係数(食費÷消費支出)は依然 50 %以上です。都市部の住民の平均エンゲル係数も 40%以上です。因みに日本のエンゲル係数は 2024 年 28.3%です。

李克強前首相(23 年 10 月・既に死亡原因が殺害)によると、月収が 1,000 元(22,000 円)前後の人口が 6 億人、中国の人口は約 14 億人であり実に約 40%がこれに当てはまります。

習政権は共同富裕を提唱し「貧困はすでに撲滅した」と豪語していますが全く異なります。



客が 1 人もいないレストラン



客が 1 人もいないショッピングモール

【中国人は日本を…】

中国人は自国の不景気を嘆いていますが、来日した中国人は口を揃えて「日本は活気がある」という…一方の日本人は中国を見て活気があると思っていますが、実際は全然です。

中国人は言います…「中国は今冬眠中」と。活気はどこに行ったのでしょうか!?

20 年前、在日中国人は本土の中国人から上から目線で「なんで日本にいるの? 今は中国に勢いがあるって成功のチャンスが沢山あるのに、有能なんだから中国に帰った方が絶対いいよ!」と言われていましたが、今は「日本に住みたい」「日本で就職したい」「日本でワーキングビザを取れる?」と言った状況で一時期から逆転しているようです。

【中国人の日本嫌いは本当か!?!】

日本人の感覚として「中国人は日本人が嫌いだ」というイメージを持っています。しかしその中国人の多くがなぜ観光に来日するのでしょうか!?

日本と中国との関係は 1980 年代頃までは経済力・技術力の上回っていた日本が支援するという立場でした。それから時間が経ち今や日本と中国は共に少子高齢化という同じ悩みを抱えており、言わば同じ土俵で競争しているのです。

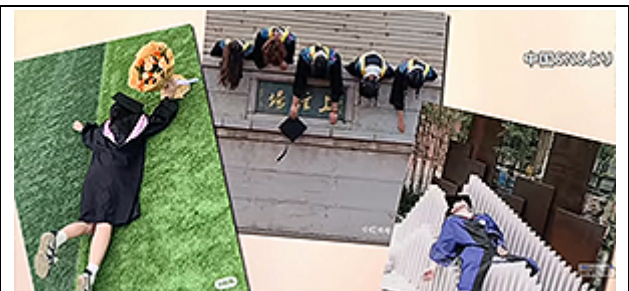
現在の中国政府は競争に打ち勝つために相手の悪い所を見つけよう、過去に失敗はないか、言いがかりはないか…と虎視眈々と調べていると…あるじゃないの歴史問題が! というようなもので、1980 年代から歴史問題を言い始めています。要するに競争に勝つための後付け作業ですね。

中国人の大半は反日感情を持っていません、これは中国政府が歴史問題を正当化するプロパガンダ(政治的宣伝)として位置づけているため、これを武器化し宣伝に利用しているのです。

【就職状況】



大学卒業式



無気力な就職難大学生

16 歳～24 歳の失業率は依然高く、2025 年 8 月時点で 18.9%ですが、実際の立は 20%～30 数%だと言われています。これは就職できなく故郷に帰省した者もカウントされていないからです。

【読者からの投稿～嫌いではない、好きだ～】

中国天津市から日本に来た日本語学校の生徒が、日本のことを書いて投稿してくれました。

日本や日本人に対して中国人は良いイメージを持っていないと思っていましたが、あまりに良いことばかりで…戸惑いました。率直に嬉しく拝見しましたので投稿を編集せずそのまま掲載させていただきます。

■日本に来て驚いたこと

日本に来て生活を始めてから、毎日の小さな出来事の中で、いろいろな驚きを感じるようになりました。その中でも、特に印象に残った三つのことについて書きたいと思います。

まず一つ目は、店員さんの接客態度の丁寧さです。コンビニでもスーパーでも、店に入ると必ず明るい声で「いらっしゃいませ」と言ってくれます。買い物が終わると、丁寧に袋に入れて、一つ一つ確認しながら渡してくれます。忙しい時でも笑顔を忘れず、最後には必ず「ありがとうございました」と言ってくれるので、こちらまで気持ちがよくなります。

私は中国では、店員さんの対応は店によって大きく違うことが多いので、日本でどこに行っても同じように丁寧な接客を受けられることにとても驚きました。

日本のサービス文化の高さを実感しました。

二つ目は、街がとてもきれいだということです。駅や公園にはゴミ箱が多くありませんが、道にゴミが落ちていることはほとんどありません。多くの人が自分のゴミを家まで持ち帰る習慣があると知り、強い責任感を感じました。

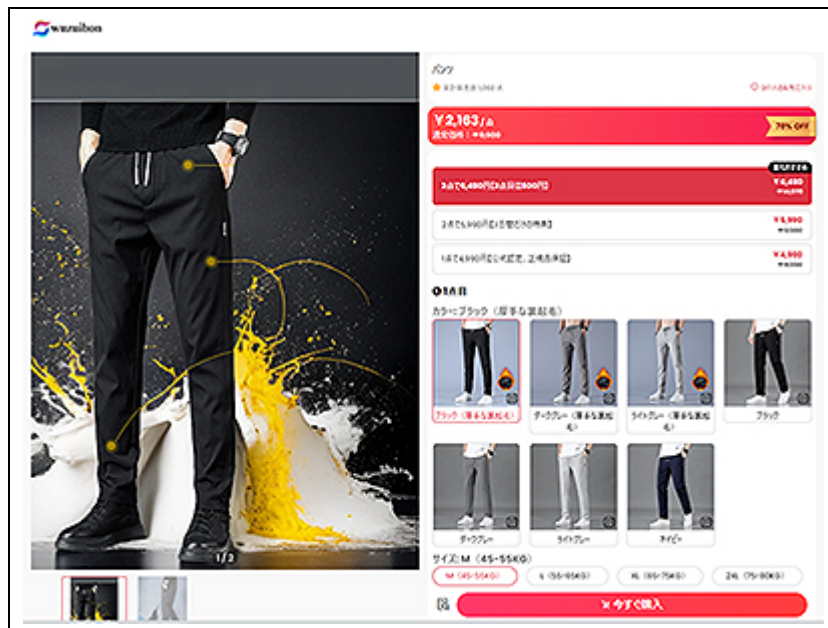
国によっては、公共の場所にゴミが残してしまうこともあるので、日本の街の清潔さは本当に驚きでした。

清潔な環境は、自分の気持ちまで整えてくれるように感じます。日本で生活するうちに、私自身も気をつけるようになり、「自分のゴミは自分で管理する」という意識が自然に身につきました。

三つ目は、小学生が冬でも短いズボンをはいて通学していることです。寒い風が強い日でも、元気に半ズボンで走っている姿を見て、とても驚きました。私が育った環境では、冬はできるだけ暖かい服を着るのが当たり前だったので、この光景は本当に不思議に見えました。しかし、日本では体を強くするための習慣だと聞き、文化の違いとしてとても興味深く感じました。子どもたちの明るさと元気さが、短いズボンからも伝わってくるようでした。

日本に来て、たくさんの驚きと発見がありました。最初は戸惑うこともありましたが、今ではその違いを楽しめるようになりました。これからも日本の文化や生活についてもっと知りたいです。

【騙された!? 中国発ネットショップ】



このパンツを色違いで3枚買いましたが、届いたのは裏起毛のトレーニングパンツが2枚、もう1枚は薄地のトレーニングパンツでした。写真で見ると厚手のパンツに見えたのですが、それにしても色違いで買ったのに素材が全く違うとは…驚きました。

まるで日本製のように岡山の…と書かれていましたが、送り元は河南省自由貿易試験区鄭州エリア…と書かれています。返品しようにも送料が高くつくので諦めざるを得

ません。

中国の「SHE IN」「T emu」どちらも粗悪品でエライ目に合ったのに、岡山という文字で勝手に大丈夫と思い込んでまたもや失敗…。これからは中国のショッピングサイトでは絶対買わない事にしました。

若い女性には人気があるようで、そもそも学生さんたちは数が欲しいので一度に沢山買うらしく、値段の割に良いものもあるし、粗悪品がきても諦められるようです(汗)

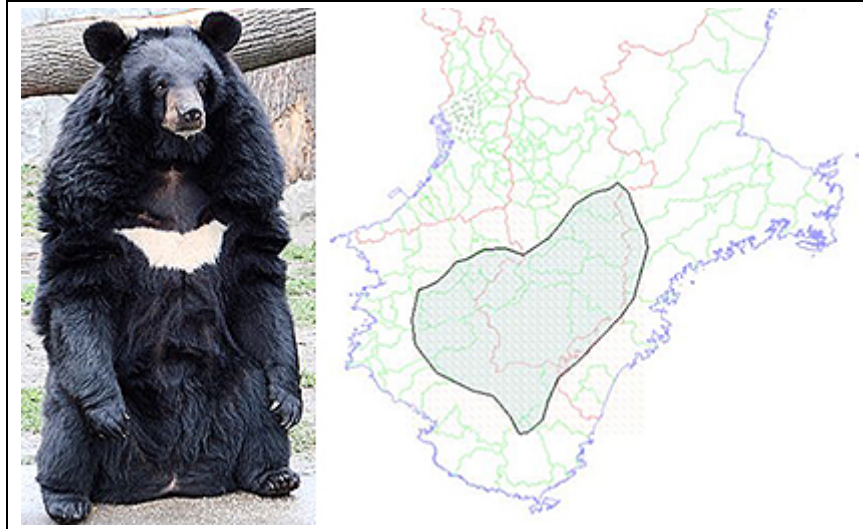
ま、確かに安いですからね……おじさんの出る幕ではありませんでした(笑)

アジアに関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先:info@ibia.or.jp

和歌山県

【熊問題】



「熊が出た！ くまっちゃん」なんてダジャレを言っている場合ではありません。和歌山県にもツキノワグマが生息、近年は生息数が増加傾向にあり、高野山周辺、田辺市などで出没が報告されています。紀伊半島全体での生息数は467頭と推定されており、目撃情報は田辺市、日高川町、新宮市、有田川町、紀美野町に出没しているようです。

熊に遭遇し易い時間帯は午前4時頃～8時頃、午後5時～8時頃です。これらの時間は熊の採食活動が活発になるので人里へ下りて来る可能性が高くなるのです。また天候が悪い時や薄暗い日は日中であっても活動する事があるので注意が必要です。

山に近づく時は鈴やラジオと言いますが、人慣れしている恐れもあり今やあまり意味がないような気がします。市街地でも目撃されているので特に必要がない限りは山に近づかないのが得策です。

熊に背中を見せるな…遭遇した時は熊に背中を見せてはいけないとあります。熊の攻撃本能を刺激し、追いかける危険性が高まるそう。熊には逃げるものを追いかける習性があり、背中を見せて走って逃げると熊に弱いと判断されて襲われる可能性が高まるそうです。

また、昔から死んだフリをしろ…と言われてますが、死んだフリをして片眼、片腕、片足を失くしました…という人がいるのをテレビか何かで見ました。死んだフリは効果がなく、無抵抗な獲物と判断されて危険だそうです。

熊の嫌がるものは爆竹や花火などの大きな音、熊撃退スプレー、棒を振り回して自分を大きく見せる、犬の鳴き声を真似る…ハッキリ言ってバカバカしい内容ばかりです。

熊が人里に下りてくる前までは信じられましたが、いざ遭遇した時には恐怖で震え上がり犬の鳴き真似なんぞ出来るはずがない…スプレーも至近距離でないと意味がない、ライフルを構えた猟師さんでさえ怖くてたまらないと言うのにそんなものを頼って安心してはいられません。

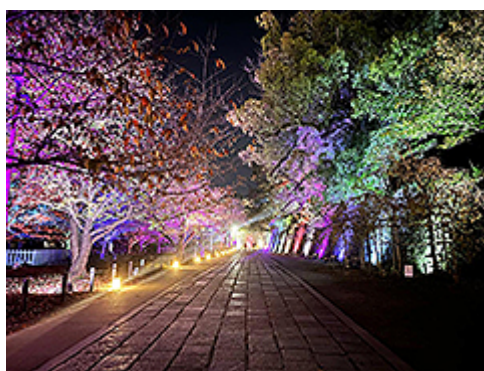
熊は時速40km～60kmの速さで走るのでウサイン・ボルトでも逃げる事は不可能ですし、水泳も得意、木登りも得意なので遭遇したら逃げる場所がありません。熊が2本足で立ち上がれば私たちより背が高く、鋭く長い爪のついた太い前足で攻撃されると簡単に気絶してしまいます。トンガを持っているから大丈夫…なんて浅はかな考えは捨ててください。ハイキング、山菜取り、キノコ狩り、タケノコ狩り、ゴルフ…本当に気をつけて下さいね。随分脅かす内容を書きましたが、2025年の死傷者が200人超、1915年の三毛別ヒグマ事件、1970年の福岡大学ワンダーフォーゲル部のヒグマ事件を見ると、山には近づきたくないな…と思うと思います。お仕事の方は仕方がないですが、皆様、くれぐれも気をつけて下さい!!

【和歌山市にミッキーちゃんが来た♪】

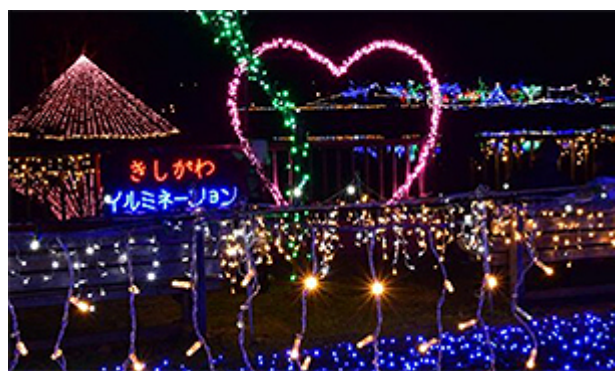


11月23日、和歌山市のけやき大通りで「東京ディズニーリゾート・スペシャルパレード」が開催、夕方にはその夜には435本の樹木に飾られた130万球のライトの点灯式が行われ、約6万人の観衆が詰めかけ年末の始まりを告げました。

このライトアップ・イルミネーションは2月28日まで！



和歌山城 光の回廊(2/28迄)



紀の川市平池緑地公園(1/10迄)



和歌山マリーナシティ・ポルトヨーロッパ(2/24迄・元旦除く)